

知っておきたい  
性感染症mini講座

# 愛され女子の 「しない」宣言

感染

政府インターネットテレビ

「身近なことです 性感染症～大切な人を感染させないためにあなたができること」

<http://nettv.gov-online.go.jp/prg/prg7565.html>

厚生労働省 性感染症

検索

全国の保健所で相談が可能です(無料)

自分を守ればパートナーも守れる!

# 女子が知りたい「性感染症」

フェラなら  
大丈夫でしょ


妊娠しないセックスだからと言っ  
こうくうせいこう  
て口腔性交(オーラルセックス)

をする人がいるようです。オーラルセックスで感染する性  
りんきん  
感染症には淋菌感染症、クラミジア感染症などがありま  
ちつせいこう こうくうせいこう せい  
す。膣性交ではなく口腔性交(オーラルセックス)でも性  
こうい  
行為であることに変わりありません。

検査って高そうだけど

性感染症の検査費用はどこで


受けるかによって変わります。検査できる病気に制  
限はありますが、保健所では無料で検査を受ける  
ことができます。病院やクリニックなどは、診察代、  
検査費用、初診料などがかかり、1項目の検査費  
用はおよそ2,000円から4,000円ほど。健康保険を  
使えば、初診料を除き費用は3分の1になります。



## 子どもが産めなくなるのは やっぱりショック

子どもができない

不妊症になりやすい性感染症は、性器クラミジア感染症や淋菌感染りんきん症などです。これらの病気は女性だと自覚症状があらわれにくいので、気がつかないうちに病気が進行することもあります。そうになると妊娠しづらくなったり、子宮外妊娠や流産などにつながったりすることもありますから、早めにみつけて治療することが大切ですよ。

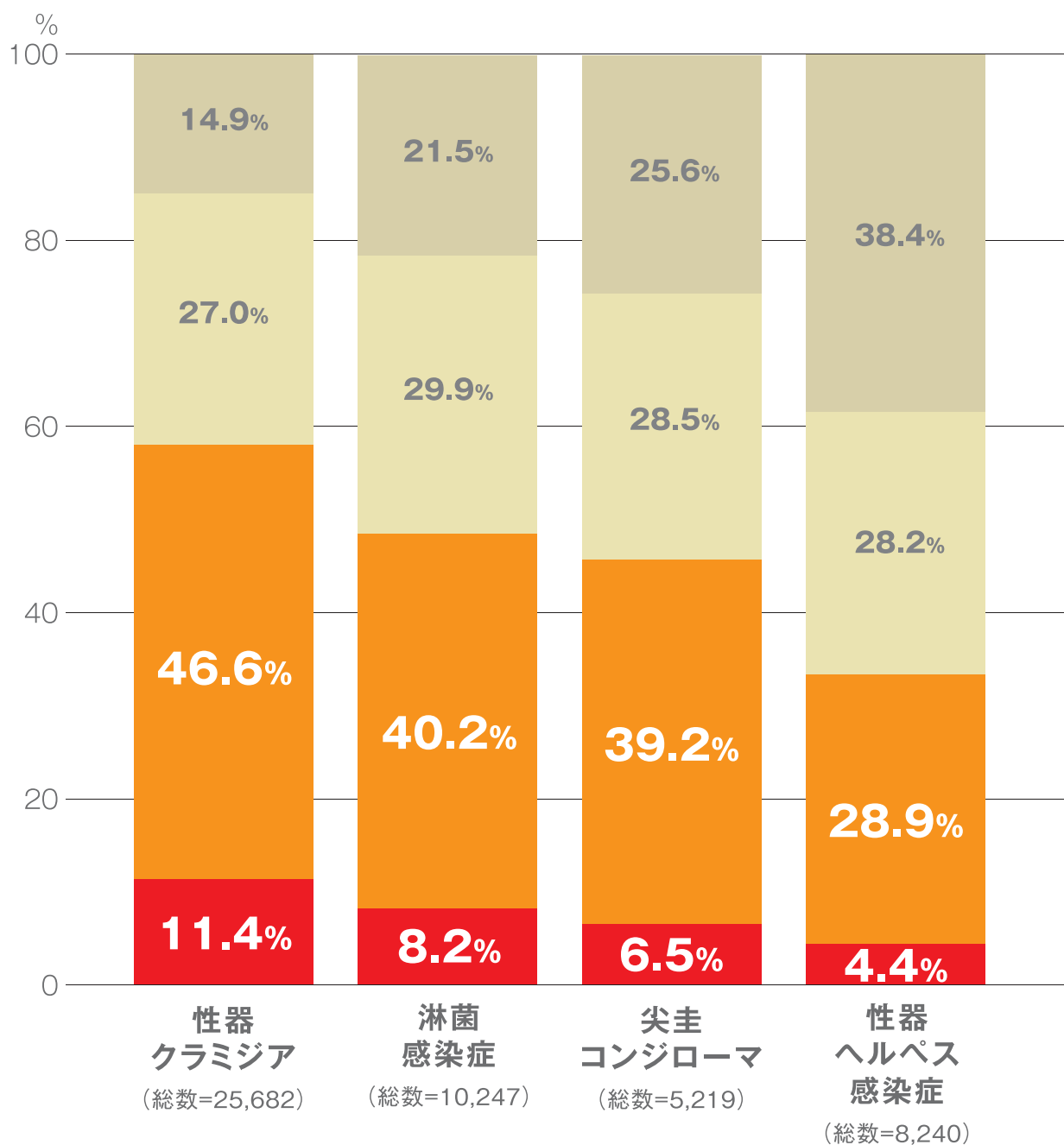


## なってたら恥ずかしいから パートナーには話しにくい

あなたが性感染症にかかっていたら、パートナーもかかっている可能性があります。パートナーと同時に完治しないと、お互いうつし合い続けることになるので、思い切って話をする方が安心しますよ。

# 性器クラミジアや淋病りんびょうの患者は 若者に多いんだよ

■ 年代別にみた性感染症患者数の割合（総数）



□ 10歳未満 ■ 10代 ■ 20代 ■ 30代 ■ 40代以上

資料：「感染症発生動向調査(平成23年)」

## 自覚症状のない性感染症もあるよ

## 不妊症になったり、赤ちゃんにうつったりすることもあるよ

### ■ 知っておきたい性感染症の特徴的な症状

性感染症の症状はいろいろで、中には目立った症状がないものもあります。

男性

女性

#### 性器クラミジア感染症

- おしっこをした時の軽い痛み
- 尿道からうみが出たり、かゆくなる
- 症状のある人は半分くらい
- 不妊の原因になることもある

- 症状はほとんどない  
(初期のおりものや軽い下腹部の痛み程度)
- 進行すると不正出血や性交した時は痛みがある
- 不妊の原因になったり、妊娠中だと早期流産になることもある

#### 淋菌感染症

- おしっこをした時の激しい痛み
- 尿道からやや黄色い白みがかつたうみが出る
- 精巣のあたりが腫れて熱が出る
- 不妊の原因になることもある

- 症状はほとんどない  
(初期のおりものが增える、熱が出る、下腹部の痛みが出る程度)
- 不妊の原因になることもある

#### 尖圭コンジローマ

- 亀頭や陰のう、肛門のまわりに薄ピンク色のイボができる

- 外陰部、膣、肛門のまわりに薄ピンク色のイボができる

- 男性女性共に、イボの数が増え鶏のとさかのようなになる
- 自覚症状はほとんどない(かゆみや軽い痛みを感じる程度)

#### 性器ヘルペス

- 性器にかゆみのある1ミリから2ミリほどの水疱ができる
- 太ももやリンパ節に腫れや痛みがあり、尿道分泌物が出る

- 大陰唇や小陰唇から、膣前庭部、会陰部にかけて水疱や潰瘍ができる
- 太もものリンパ節の腫れや痛みがあり、子宮頸管や膀胱まで感染が広がることもある

# 性感染症は、性器だけでなく、口や肛門からもうつるんだよ

## 性感染症の予防法は、まずはコンドーム

■ 性感染症の多くは、このような行為を通してうつります。

膣性交

膣にペニスを挿入するセックス

口腔性交  
(オーラルセックス)

口や手を使ったセックス、  
フェラチオ、クニリングスなど

肛門性交  
(アナルセックス)

肛門にペニスを挿入するセックス

■ 性感染症を予防するには

### 1) コンドームなどで予防する

コンドームを使うのがいちばん現実的な性感染症予防ですが、正しく使わないと感染する危険性があります。また、口で行うオーラルセックスの場合も、コンドームを使わないと感染することがあります。なお、尖圭コンジローマを予防するワクチンも有効です。

### 2) セックスをしない

もっとも安全な予防法はセックスをしないことですが、現実には難しいと思います。そこで、感染していない特定のパートナーとしかセックスをしないのも一つの方法です。

